

平成30年度子ども司書 春休みの活動 「本の修理」「カウンターのお仕事」

3月28日（木）春休みの活動として、「本の修理」「カウンターのお仕事」を実施しました。第3期（平成30年度）子ども司書の、須藤万尋さん、小泉奈々さん、山形英凜さん、津嶋のぞみさんの4名が活動しました。



本の修理

破れたところに
まっすぐ貼る！

「本の修理」では、どこが破れているのかを探し、本を修理するための専用のテープを使って、破れたり外れたりしたところにテープを貼りました。みんな器用できれいに修理されました。



本の貸出・返却

ピッ！と
読めたかな？

「カウンターのお仕事」は、本の貸出・返却、本を本棚に戻す「排架」をしました。排架では、本の内容にあわせたNDCという番号を見て番号順に返します。1冊ずつNDCを確認しながら、しっかり排架できました。貸出・返却は、バーコードを読めているか確認しながら行います。「〇日までお返してください」ときちんと伝えられました。



書庫へデータ直し・排架

システムで場所を変更。
「書庫へ…、登録！」
本を抱えて書庫へ。
NDCで場所を探すのは
宝さがしみたいで、協力
して盛り上がりました。

他にも、古い本を書庫に入れるためにデータを直し、書庫の中でも排架しました。
この日はNHKの取材が来て、子ども司書の活動がニュースで伝えられました。
活動お疲れ様でした！
次回もお待ちしております！



本の排架

「493はどこ？」
真剣に場所を探し
ています。



お知らせ

第4期子ども司書養成講座を
実施します！ぜひみなさん
ご参加ください！

<編集後記>

本の修理の時、「セロハンテープは、貼っても…？」と言うと、「ダメ！」という声はすぐに返ってきたことに講座での成長を感じました。セロハンテープはダメですね。周りの人たちにぜひ教えてください。

担当：長尾